

# 2021年9月のかわら版 (班会議資料)

## 1、拡大月間中間決起集会～土建のさんぽ～【中止】

9/26 に森林公園で行う予定でしたが、コロナの感染状況や緊急事態宣言の延長も予測されることから、今回も中止と判断させていただきました。参加を予定してい方には、お詫びを申し上げます。変更企画として『LINE 登録大抽選会』を行います。比企西部 LINE を友達登録して応募フォームからお申し込み下さい。

## 2、社会保障を拡充し、土建国保を守ろう【別途チラシ参照】

安部・菅政権の下で社会保障費抑制が進められています。このような中、埼玉土建国保は、高齢者を支える国への拠出金が増え続け、埼玉土建国保の財政は限界にきています。国の高齢者の対する医療費の負担を現状の35パーセントから1983年当時の45%に戻すため、『選挙に行って政治を変えること』を埼玉土建としてすすめていきます。

## 3、2021年度健康診断の計画について【別途チラシ参照】

## 4、県知事あて署名【別途署名参照】

コロナ収束に向け、県民の命を守る運動として、3つの項目を設けた請願署名に取り組んでいきます。ご自宅等で記入し、返信用封筒で返信をお願いします。

## 5、西部地域 WEB 連続セミナー【裏面参照】

春に引き続き、WEB 連続セミナーに取り組みます。参加費は無料で、支部事務所や自宅など好きな場所で参加ができます。※支部事務所から参加する場合は、定員10名までとなります。

①インボイス制度 【日 時】11月19日(金)19:00～20:00

②ライフプラン&資産形成【日 時】11月26日(金)19:00～20:00

③改正石綿障害予防規則 【日 時】12月03日(金)19:00～20:00

## 6、消費税対策セミナー「インボイス制度」(狭山支部主催)

【日 時】9/28(火)19:30～21:00 【場 所】支部事務所 (zoom)

※参加希望の方は、支部事務所に連絡するか、右記 QR コードの申込フォームよりお申込みください。



## 7、新型コロナウイルスに感染した場合

新型コロナウイルスに感染して、仕事ができなくなった場合、埼玉土建国保に加入している仲間は『傷病手当金』、組合の共済の資格がある方は『傷病見舞金(総合共済)』など給付される可能性がありますので、埼玉土建の事務所(☎0493-66-1120)までご相談ください。

組合からの大事な情報は

比企西部  
**LINE**でも配信します

・新型コロナウイルス関係の国や県等の融資制度の案内  
・組合からのお知らせ(健康診断など)  
・班の話題の配信など

他にも組合の業務を簡単にLINEから検索できます



登録方法  
左のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取りください

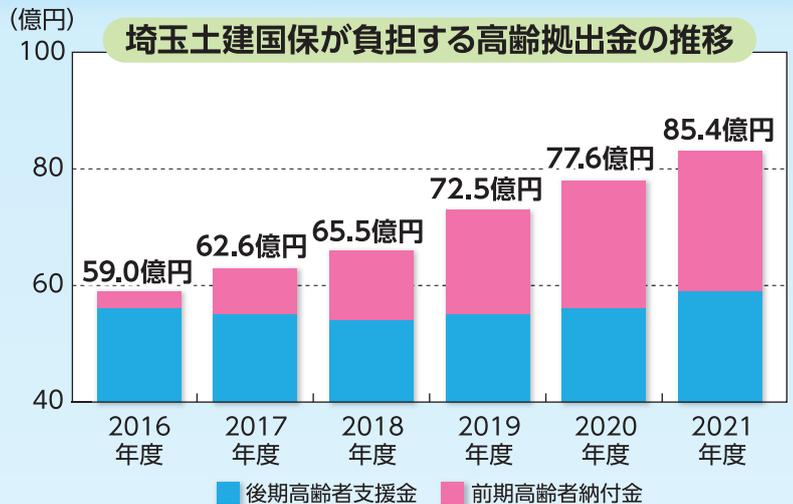
# 社会保障を拡充し、土建国保を守ろう

## ポイント① 国への拠出金などが年々増加し、埼玉土建国保の財政を圧迫

埼玉土建国保は、組合員・ご家族のみなさんのご協力でも2019年度は12年ぶりに、2020年度についても組合員を実増させることができました。また予算要求ハガキや各種集会への参加で国からの補助金を確保し、2011年度以来、保険料の引き上げを行わずに運営を続けてくることができました。

しかし、介護保険制度を支える介護納付金や75歳以上の方の医療費を支える拠出金（後期高齢者支援金）、65歳から74歳までの医療費を支える納付金（前期高齢者納付金）は増大しつづけ、これが埼玉土建国保の財政を圧迫し、2021年度は36億円（単年度）の赤字が見込まれる状況です。

全国の建設国保もここ数年で保険料の引き上げを実施しており、市町村国保も保険料の最高限度額を年額99万円に引き上げるなど、どの国保も財政状況は厳しさを増しています。このような中、埼玉土建国保は埼玉県から介護保険等の収支バランスの改善が求められてきました。



## ポイント② これ以上の負担増は限界 国の負担を増やす運動が必要

安倍・菅政権の下で社会保障費の抑制が進められています。このような中、高齢者を支える国への拠出金・納付金は増え続け、埼玉土建国保の財政は限界にきています。国の高齢者に対する医療費の負担を現状の35%から1983年当時の45%に戻す運動が求められます。

## ポイント③ 憲法25条を守り、埼玉土建国保を発展させよう

憲法25条で社会福祉、社会保障の向上は「国の責務」と明記されています。国に対して補助金増額を要望し、埼玉土建国保を発展させましょう。

（憲法25条）

1. すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
2. 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

## ポイント④ 選挙に行って政治を変えよう

政治を変える一番の力は有権者の一票です。仲間と一緒に誘いあって選挙に行きましょう。

埼玉土建一般労働組合社会保障対策部

〒336-8512 さいたま市南区鹿手袋6-18-12  
TEL:048-863-6211(代) FAX:048-837-1989

埼玉土建国民健康保険組合

〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋6-18-12  
TEL:048-864-4381(代) FAX:048-862-9315